滿洲日報
夕刊
發行人　本村武盛
編輯人　橋本喜代治
印刷人　南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所株式會社滿洲日報社

日滿不可分の關係を皇帝陛下御諭し給ふ

けふ在京の大官等を召され

二日更に詔勅御渙發

【新京電話】滿洲國皇帝陛下には廿七日御恙なく日本御訪問の旅より御歸還あらせられ、日滿兩國の國交は彌增す堅い標で結ばれ、滿洲國皇帝陛下には廿八日南關東軍司令官以下日滿要人を宮中に御召しになり、日本皇室の御歡待及び官民一同の御歡迎ぶりに對し種々御物語りあらせられ、更に二十九日には親く軍司令官々邸に御成遊ばされ、日滿國交の基礎彌々固きを思はせたが、更に三十日皇帝陛下には午前十一時宮中に在京簡任官以上の滿洲國大官を御召し遊ばされ、建國以來日本の絕大なる協力に對する御深厚なる謝意を述べさせられ日滿兩國不可分の關係を力強く宣はせ給ひ、今後日滿兩帝國は東洋文化に基調を置き世界平和の確立に邁進すべきである旨御諭し遊ばされ、これに對し鄭總理は謹んで奉答、感激退出したなほ來る二日午前十一時三十分更に在京簡任官以上、各省長並に軍管區司令官を宮中に召させ給ひ、今後の日滿關係に不動の礎となるべき詔勅を御渙發になるため詔書頒式を擧げさせ給ひ、國民の向ふべき途を示させらるゝやに洩れ承はる、この詔勅を奉戴した各省長はそれぞれ任地に歸任の上、十五日國內全般に亘つて行はれる滿洲國皇帝御歸還慶祝大會に際して全國に廣く傳達することになつてゐる

ルーマニアの軍備强化

【ブカレスト二十八日發國通】ルーマニア政府は二十八日國王カロル二世御親裁の下に國防審議會を開催、チュチュレスコ首相以下全閣僚、軍首腦部等出席の下に、新國防計畫を決定した、右計畫の內容は發表されないが數ヶ年に亘る厖大な軍備强化案で財源は新稅並に國防公債に仰ぐ方針と解される

大田大使歸任

【モスクワ二十八日發國通】大田大使は二十八日午後五時夫人同伴歸任した、驛頭には在留邦人ブリット米國大使、カズロフスキー極東部長等多數出迎へた

陸大戰史旅行團

けふのばいかる丸で來連

陸軍大學校戰史旅行團一行學生四十二名は同校幹事陸軍部直三郎少將ほか敎官九名に引率され二十九日入港ばいかる丸で來連した、一行は大連二泊後、金州、南山、旅順、遼陽、奉天等の戰蹟見學へ向ふと（寫眞は大連埠頭視察の旅行團）

國境委員會の設置にわが當局愈よ乘出す

北樺太買收問題も考慮

【東京特電三十日發】黑龍江と烏蘇里江の三角點における滿蘇國境の不安については嚮に我國より日滿蘇三國共同委員會設置方を提議した事があるが、同地方の不安は今日なほ解消されず、殊に解氷期に入ればその不安增大する惧れがあるので、軍部では外務當局と協議の上、右委員會設置の促進に乘り出す模樣である、なほ外務當局は三國國境防備が縮小され、東亞の政局が安定すれば目下モスクワで交涉中の北樺太油田試掘權期間延長問題と關聯して北樺太讓渡問題につき考慮を進めるものと觀測される、何となれば廣田外相は嚮に議會で北樺太買收の用意ある旨表明して居り一方ソ聯でも東部國境における安全保障の見透しがつけば效果乏しき北樺太石油增產計畫を進める必要なく北樺太の讓渡を考慮する餘地があるからである

蘇聯新疆進出工作

北鐵讓渡代償金を以て

【東京二十九日發國通】滿ソ間極東方面の情勢は、北鐵の讓渡によつて著しく好轉し來てた如く見られ、ソウエート政府は日本に對し再び不侵略條約締結を交涉し來るのではないかと傳へられるが、軍部方面に達した諸情報を綜合するに、ソ聯は北鐵買收金の一部は新疆省方面進出の工作資金に充當し、同方面に鐵道の新設を計畫し共產軍との連絡の密接を圖つて中部支那進出を企圖し、又北鐵沿線において活躍してゐた赤系露人の大部分は天津方面に配置された事は明瞭となつて來たといはれ、今後北支那方面における暗躍は注目されてゐる、又最近滿ソ國境方面には爆擊機の配備を增加すると共に、機械化兵器を增加してをり、これ等の事情からして假令ソ聯側から再び不侵略條約の締結を交涉して來るも我國としては嚮にこれに應ずる如きことはないであらうと見てゐる

天長節奉祝式（上、大連神社にて）と觀兵式（下、新京にて）

瑞氣滿つ大內山天長節の御盛儀

莊嚴なる御祭典と御賀宴

【東京二十九日發國通】大內山の新綠一際輝く二十九日、天皇陛下には寶算滿御三十四歲の天長節を迎へさせられた、この朝午前九時四十分宮內勅任官總代河井侍從次長、會計審査局長官、同奏任官總代岡本參事官着床、三條掌典長以下皇靈殿神殿に奉仕し

莊重なる　御祭典を終へさせられた、かくて大內山は瑞氣溢るゝ中に正午近くより秩父宮殿下を始め皇族各殿下をはじめ奉り御召しの光榮に浴した岡田首相以下一木樞相、牧野內府その他勅任待遇七百の文武顯官、伯子男爵及び各國大公使等は大禮服盛裝に綺羅を飾つて自動車を連ね前後して參內した、午後零時半、天皇陛下には御正裝に大勳位菊花章頸飾を御佩用、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄武官長以下を從へさせられ、松平式部長官の御先行にて豐明殿に出御、秩父宮殿下を始め各皇族方に御對面

御祝詞を　受けさせられ、更に重臣の拜賀を受けさせられて豐明殿に御參進、諸員最敬禮中に正面中央の玉座に着かせ給ひ玉音嚴かに勅語を賜へば、岡田首相は臣民を代表し奉答文の奉讀、次いで各國使臣代表の奉答文奉讀あり畢つて別殿において管絃樂（伊勢海）の妙なる雅樂の裡に御開宴、天皇陛下にも玉盃を傾けさせられ一時過御盛宴を御終了、天機麗しく入御、諸員一同は光榮に

感激しつゝ　宮城を退下した、尙この日大奧における御內宴は皇后陛下御喪中の爲め催されなかつた

對政友會工作變更は餘儀なきか

內閣審議會委員銓衡

【東京特電三十日發】內閣審議會に關する樞府本會議は八日に延期されたので政府の審議會委員銓衡も多少遲延することゝなつたが樞府における審議は相當深刻なものあり即ち審議會は將來の內閣をも約束し、內閣の上に更に內閣を置く所謂屋上屋のものなる點、內閣の補强工作に資するものなる點を指摘し、岡田內閣が徒らに形式的擧國一致を企圖し、對政友工作に專念しつゝある無氣力を難詰する所あり附帶決議の內容如何によつては委員の銓衡方針についても考慮せねばならぬ情勢に立至つた模樣で、岡田首相は三十日の閣議散會後町田、床次兩長老の居殘りを求め、樞府審査委員會の質疑應答を報告し、委員の銓衡方針につき協議をなすことゝなつた、一方政友會の態度は益々强硬で問題の水野望月兩氏の如きも現下の驚情より到底參加不可能と見らるゝ至つたので、政府はこれ等の情勢に鑑み少くとも對政友工作に關する限り變更を餘儀なくされるものと見られる

理事に社員登用

正副總裁に建白書を提出

滿鐵社員會幹事會

滿鐵社員會新年度の第一回幹事會は三十日午前九時より社員倶樂部樓上において開催、新幹事二十四名委任代理五名出席、中西新幹事長不在のため神守總務部長議長となつて討議を行つた、當日は來る五月十七、八の兩日に開催される春季評議員會提出議案整理のため逐條審議を進めた、これに先だつて神守幹事長代理より滿鐵社員給與問題解決、社員會役員と消費組合役員の二位一體要求の貫徹について報告があつた、午前中は各職場提出の難件を片づけ正午休憩午後は一時から再開來る七月に滿期となる竹中、山西兩理事後任として社員理事登用に就いて、及び哈爾濱鐵路局提出の社員給與問題改善についての再審議要求につき討議される、而して社員理事登用については社員會より正副總裁に宛て建白書を提出することゝし、午後の會議において建白書文案を作成する筈

滿鐵正副總裁

林滿鐵總裁は南軍司令官と會見のため二十九日午後八時發列車で西歸連の豫定である、また八田副總裁は濱洲線視察のため往復約一週間の豫定で一日出發北行する筈

滿鐵重役會議

滿鐵は八田副總裁の濱綏線視察出發前に懸案の重要社務を審議するため三十日午前十時より重役會議を開き午後も續行した

近藤經理課長

外遊の途に上る

遞信局經理課長近藤儀一氏は約八ヶ月間の豫定で歐米視察のため三十日出帆の熱河丸で離連した十二月には歸つて來る、僅かの期間だが出來るだけ廣い範圍に亘つて視察して來るつもりである、ベルリンには一番永く約二ヶ月間滯在するが、遞信事業は政治的經濟的動搖に大いに影響されるので、その意味でドイツには興味を惹かれる、この機會に滿洲國及び關東州との國際無線通話が未だ行はれてゐないのでロンドン、パリ、ベルリンから試驗通信を行ふことになつてゐるが是非成功させたいと思ふ

大連の奉祝式

大連市の天長節市民奉祝式は二十九日午前十一時半から大連神社前において開式された、米內山民政署長事務取扱、林、八田滿鐵正副總裁をはじめ官民約五百數十名參列の下に先づ喇叭の君ヶ代吹奏裡に國旗掲揚あり國歌奉唱、遙拜の後小川市長の奉祝式辭、天長節の歌合唱市長發聲の下に萬歲を三唱して國旗降下正午閉式した

民政署の拜賀式

大連民政署では二十九日午前十時署員一同民政署樓上に參集、天長節拜賀式を擧行、終つて祝宴を開き、同十時半より十一時までの間に林、八田滿鐵正副總裁、福本稅關長をはじめ各國領事等官民多數の參賀を受けた

滿洲御視察の賀陽宮殿下

昨夜東京御出發

【東京三十日發國通】陸軍大學に御勤務中の賀陽宮恒憲王殿下には今回同大學敎官の御資格を以て學生を御引率遊ばされ、滿洲各地を御視察のため古澤御附武官平野屬を從へさせられ廿九日午後九時三十分東京驛發列車にて御渡滿の途につかせられた、殿下には御渡滿の御目的を果させられて後來月廿六日御歸京の御豫定と承はる

大日本精神聯盟天長佳節に誕生

旅順第一小學校で

大日本精神聯盟發會式は二十九日の天長佳節をトして旅順第一小學校にて擧行された、福田氏の開會の辭に始まり、國歌合唱、國民精神作興詔書奉讀（平井氏）代表者挨拶（米岡市長）設立經過報告等あり、次に信條宣言、綱領を決定來賓祝辭の後大日本帝國萬歲、聯盟萬歲を三唱して閉會續いて綾川武治氏の〃日本精神について〃の講演あり終始靜肅緊張裡に四時半散會した

右聯盟は現在會員僅か六十名に過ぎないが、旅順に誕生の第一聲が揚るを機として新京、奉天大連等にも急速に支部發會式が擧行される手筈になつてゐる

信條

一、皇謨を奉體し、報恩敬謝の至誠を捧ぐ
二、日本臣民たるの光榮に感激し拮据淬勵す
三、正義に則り自他の言動を律す
四、排他を戒め大國民たるの襟度を養ふ
五、滿洲を墳墓の地と定め王道樂土の建設に盡瘁す

宣言

今や我が大日本帝國は振古未曾有の非常國難に直面す、若し夫れ一歩を誤るあらむか實に宗祖の肇國を一空に歸せしむるの重大危局に立つといふべきなり

惟ふに滿洲事變勃發後、國際聯盟脫退、華府條約廢棄、相次いで敢行せられ、正義の主張を貫徹せずんば止まずとの我が國民的意氣は、既に業に之を表明せりと雖も、內に政治の腐敗、經濟の緊迫、思想の混亂、社會の頹廢等、舊態依然たり

昭和維新を叫ぶこと既に久しきも、國民精神は、動もすれば弛緩荒廢して、底止する所を知らず、嗟呼、斯くの如くして我が國民は終に其の本然の性を直視し得ず、徒らに白人の後塵を拜し生を此の神州に偸んで、皇道三千年の尊嚴を泥土に委して悔なしとするか

抑々白人の世界制覇を企圖するや、其の策謀の遠大にして權變譎詐測る可らざるものあり、之を滿洲事變に就て見るも、其の統制ある計畫は巧に王道を妨害し、中華民國の以夷制夷の策を利して、濫りに其の邪慾を逞しくし百方我が神國の發展を阻止して孤立無援の窮地に陷れんとせるは明なる事實にして、此の重壓は日に月に狂暴猛威を加へ來ること必然なりと謂ふべし、之れをしも一大非常時局と言はずして何ぞや

然らば此の非常時局を突破し、非常國難を克服するの道や如何國史の敎訓は、擧國一致の結束と、日本精神の恢弘との切要必須なるを明示せり

元寇の襲來、幕末の危機、日清日露等の國難に際して悉く然らざるはなし、殊に西洋思想の害惡著しき我が國現下の實情に於ては、日本精神の恢弘こそ唯一絕對の喫緊事なりと謂はざる可らず

是れ茲に、先づ在滿同胞五十萬唯一心、日本精神に依つて、赤熱せる鐵壁の堅陣を結成し、以て擧國皇道宣布に邁進するの先驅たらんことを希期し、皇紀二千五百九十五年四月二十九日、畏くも天長の佳節をトして、本聯盟を結成せんとす

敢て宣言す

昭和十年三月二十七日

綱領

一、吾等は歷聖の宏謨を奉體し、億兆一心、皇運を翼賛し奉り、以て我が國體の精華を中外に發揚せんことを期す
二、吾等は覇道的世界政策に基く民族的偏見を排し、道義的國際關係を確立し、以て皇道光被の世界を創成せんことを期す

愛戀十字街 (55)

淺原六朗
橋本八百二繪

運命的な！（四）

明子は母の異常な昂奮をみるとどう答へていゝかわからず默つてしまつた。

「さあ、早く仰言い。お父さんが亡くなつたと想ふと、すぐにわたしを馬鹿にする。今の男は何んです。何を隱してあの男とやつてゐたのです？」

「………」

「あなたが隱さうとしたつて、向ふの男の聲はわたしにまで聽こえてきましたよ。何んです。あの男は、厭らしい。さあ早く仰言い」

「お母アさま。明子はきつと隱さずにいろいろなこと申上げます。でも、そんなに昂奮なさつてゐらしつては、わたし……」

明子が云ひ終らないうちに、せんにはよく解りました。あなたが

「お母アさまは、まだわたしの云ふこと一つもお聽きにならないぢやありませんか、それに隱し男だなんて」

「いゝえ、わかつてゐます。電話のなかで向ふの男は何んて云ひました。僕はあなたと一緒になることだけ考へてゐる。何んて厭らしいことを云ふ男だらう。わたしは死んでも、そん男にあなたを逢はせることは出來ません」

その言葉をきくと、明子の顏は紙のやうに蒼く血の氣をひいてしまつた。

「お母アさま、もつとしづかにわたしの云ふこと聽いては頂けません？」

「いゝえ、もう、何んにもきゝません。きかなくつても、お母アさんにはよく解りました。あなたがき子の聲が破裂してゐた。

「何んですつて？そんなに昂奮してはですつて？失禮な。これが母として昂奮せずに居られますか。人が折角、あなたのためや、會社のためを想つて盡力してゐると、それをすつぽかして、隱し男をこしらへてゐる。それをこの母が、にこやかに笑つて見てゐられますか」

明子は思はず顏を赫くしてしまつた。そして母があまりにも高壓的で、下品な解釋を下し、自分の立場をこまかく理解してくれようともしないのが腹立しかつた。

お母アさんにこんな醜い裏切りをなさるとは、つひぞ今迄思つてもみなかつたことでした」

「………」

「これだけはあなたによく申上げて置きますよ。わたしは死んでもその男とあなたと一緒になることには反對ですからね。行家の家ももうこれでお仕舞ひです。わたしはそんなことゝは知らず、どうかして行家家のため、あなたのためと想つて、有川ともいろいろ苦心し、またあなたには膝を折つて何回かお願ひまでしたのです。そしてお母アさんはお人好しで、あなたにそんな隱し男があるとはつひぞ知らなかつたのです。考へてもお母アさんは口惜しい。こんな思ひをするやうなら、光藏が亡くなつた時、わたしもひと思ひに死んだ方がよかつたのでした」

母はヒステリックな昂奮がしづまると、急にしみじみとかき口說いて泣きだしてゐた。

明子は石のやうに冷たく、寂しくぢつとしてゐた。そして心が行き違つてくると、假令母娘でも、こんなにも恐しい感情を示し合はなければならないものかと、わびしく想つた。

うすりい丸

一日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲工專學生旅行團三十名　高野敎授引率にて三十日午前七時二十分着列車にて歸連
▲秋山正八氏（日本車輛專務）三十日午前八時着列車で夫人同伴來連ヤマトホテルへ
▲徐鼐宗氏（哈爾濱市商會常務委員）同上來連遼東ホテルへ
▲井上成美大佐（比叡艦長）三十日午前八時四十分着列車で歸連
▲田中稔少將（旅順要塞司令官）三十日午前九時發あじあで赴京
▲高橋敬穀氏（鐵路總局車務長）同上歸任
▲中原祥光氏（撫順輪入組合理事）同上
▲石原次郎氏（州廳財務課長）三十日午前九時十分發列車で北行
▲中村卯之助少佐（關東軍自動車隊材料廠長）三十日正午發はとにて新京へ
▲高田芳夫三等軍醫正（○○○隊附）同上北行
▲小林才治氏（大石橋地方委員會議長）同上歸任

蛇角

◇北鐵讓渡金が新疆工作費に化ける？頭部を打てば尻尾が捲きつく蛇のやうな國だ。
◇アジアよ、赤い蛇、白い蛇の毒を戒るな。
◇日英米三國の會商ですら纏らなかつた海軍々縮會議である。更に齒者の獨ソ兩國を參加せしめてどう纏めるつもりか。
◇協定マニア英國の打つ芝居、自繩自縛に陷らずんば幸ひ。
◇大孤山沖の悲慘事が無電裝置促進の空のレールを實現するものとせば犧牲者も以つて瞑すべし。
◇白中將の〃日滿親善〃は飛躍より〃は近頃頗かなニュスである。

忠靈塔

莊嚴なるお祭
皇國の礎石、建國の人柱―
南軍司令官の熱誠なる祭文
新京招魂祭の盛況

【新京電話】新京忠靈塔における春季招魂大祭は、三十日午前十時より忠靈顯彰會の主催の下に、いと莊嚴裡に執行された、忠靈塔靈前には、滿洲國皇帝陛下を始め奉り、各方面より獻奠の供物が、整然と並べられて招魂祭氣分が溢れてゐる

先づ午前九時五十分一般參列者及び日本側は南軍司令官、津田駐滿海軍部司令官、谷參事官、岩佐關東局代表、河本滿鐵代表並に滿洲國側は鄭總理を始め各國務大臣及び各軍管區司令官が、それぞれ所定の位置に着き佐野警備司令官祭典委員長となつて笙、ひちりきの莊嚴な奏樂の裡を井上神官の修祓、獻饌の式の後莊重な祝詞奏上、終つて日本側を代表して南軍司令官立つて、朗々「地下の英靈來り饗けよ――」と弔辭を捧げ、水を打つたやうな式場に嚴粛の氣が流れる

次いで滿洲國側代表鄭總理立つて同じく滿洲建國の尊き人柱となつた英靈に弔辭を捧げ、各界代表の玉串奉奠に移る、この時畏くも滿洲國皇帝陛下には于侍從武官を御差遣御代拜あらせられ、最後に遺族代表、傷病兵代表の玉串奉奠が行はれ終つて撤饌の後最後に佐野委員長より挨拶あり午前十一時式を閉ぢた、次いで在京各部隊、學校、團體、在鄉軍人團、國防婦人會を始め各團の團體參拜が行はれた

招魂大祭々典の後を承けて忠靈塔境内に設けられた舞臺では、とりどりの奉納餘興が行はれたが、先づ午前十一時より滿洲國軍樂隊の演奏、正午より陸海軍警察、滿鐵、在鄉軍人、小中學校生徒等の劍術及び銃劍術、相撲、弓術、兒童舞踊等次いで午後一時半より呼び物の新京藝妓連の手踊りや滿洲奇術等の豪華版が繰展げられ終日參拜者のあと絶えず、同五時餘興は終了したが、同餘興終了後餘興出演の美妓連中は花自動車に分乘、附屬地、商埠地、城内等目貫きの街を練り歩き一段とその氣分を高めた

なほ祭典に參列した遺族一同は忠靈顯彰會の案内で市内を一巡、南嶺の激戰地にて晝食をとり午後は忠靈塔境内の餘興を見物した

祭文

維時昭和十年四月三十日關東軍司令官特命全權大使南次郎謹みて殉國諸士の英靈に告ぐ

顧れば帝國が明治維新の大業を成就したる後肇國の皇謨に則り極東平和の聖業に破邪顯正の師を起すこと數次常に寡を以て衆に當り裝備の劣惡、氣候風土の艱難を克服して醜虜を掃蕩し國威を中外に宣揚せり

此の間諸士は或は戰場に在りて硝煙彈雨の中に進み强敵を破り堅壘を拔き或は銃後に在りて傷病者の收容看護、交通通信の保持、軍需の補給に任じ身命を捧げて國難に赴き遂に護國の鬼となる

今や極東の平和工作は諸士の犧牲したる礎石に依りて着々と―して堅實なる歩武を進め世界列强は漸く公明正大なる皇謨の眞意を解して日本に對する疑惑の念を改めんとするの氣運を釀生し中華民國亦自己の非を覺らんとするの光あり、蘇國亦北鐵を讓りて事實の上に滿洲國の獨立を認識せり

又近く滿洲國皇帝陛下御訪日の盛儀ありて日滿の國交益々敦厚を加へ極東平和の基礎漸く堅きを覺ゆ

是れ蓋し御稜威の然らしむる所なりと雖も又戰死殉職諸士の忠勇義烈に據らずんばあらず

幽明相隔てて今此の榮光と歡喜とを頒つこと能はず感慨何ぞ堪へん、然れ共皇謨宣布の礎石となりし諸士の英名は極東平和の確立と共に永く竹帛に垂れて後世齊しく敬仰する所とならむ是れ蓋し最も死所を得たるものと謂ふべく諸士亦以て瞑すべきなり

茲に衷情を披瀝して在天の英靈に餉ゆ矣

昭和十年四月三十日
關東軍司令官特命全權大使　南　次郎

慘まし・頭蓋骨四片
海底から發掘さる
悲壯な清水〔操縱士〕原篠〔機關士〕氏の最期
淚そゝる遺品の數々

【安東電話】日本空輸遭難機搭乘者の行方搜査隊は、二十九日必死の活動を續け、正午頃の干潮期を利用して、機體操縱席の位置を中心として、十メートルの範圍を、二メートルの深さに發掘した結果頭蓋骨の骨片一寸角四個を發見したが、清水操縱士、原篠機關士兩者のいづれのものとも判定し難い然し、何れにしてもこれを以て茲に悲しくも

日滿　定期航空界最初の犧牲者の無殘な最期を確實に見屆ける事が出來たので、搜査隊員一同は悲痛な裡にもほつと安堵の胸を撫で下した、而して斯く骨片のみが、而も少部分しか殘つて居ない點より推して、遭難當時餘程ひどく海上に叩きつけられ、身體は木ッ端微塵になつたのではないかと見られ

今更　悲壯な最期を偲ばれて居るが續いて清水操縱士の墓口時計（午前八時三十分を指す）原篠機關士の寫眞機、飛行服、名刺入などが發見掘出された、斯くて發掘された頭蓋骨、遺留品の一部は二十九日夜七時三十分新義州に搜査機によつて運搬された

搜索機を派し
更に大搜索
五月三日京城で社葬

【安東電話】發見された遭難兩氏の遺骨並に遺留品は二十九日夜新義州に到着したので同夜は京城、大連その他各地より馳けつけた故人兩氏の遺族、親戚、知友並に日本空輸關係者、土地有力者の人々によつて濕やかな通夜が行はれたが、發見された遺骨並に遺品はほ少部分であるため他の遺骨及び遺品については三十日更に搜査機を派して

大鹿島　附近一帶にわたり空中より最後の大搜査を行つたが風浪荒きため相當の困難を感じて居る、一方遺骨並に遺品は今明日中に京城に送り五月三日同地において日本空輸社葬として盛大な告別式が擧行される事となつた

國婦大連支部の慰問

國防婦人會大連支部では二十八日午後六時半關東倉庫に○○隊を慰問、日本橋、讀前、聖德の三分會より接待員奉仕して茶菓の接待をなし、會員及び令孃達の餘興あり

全線の旅客機に
急遽無電裝置實施
航空安全期待さる

【東京特電三十日發】清水機の遭難に依り日本空輸旅客機に無電裝置の無い事が俄然問題となつたが同社では愈々全線の旅客機に急遽無電裝備を施す事に決し、裝備上の調査研究に當らしめて居る、又航空中の飛行機に對し、空のレールを放送する地上のラヂオビーコン設備に就いては遞信當局の

考慮　を促す事になつた、世界各國を通し、主要航路にラヂオビーコンなく定期航空機に無電裝置のないのは、日本だけで操縱技術の優秀と訓練に依り、之を償つて來たが、天候其の他自然力に對して人力では抗し得ない場合が生ずるので、安全な航空のためには完全な地上設備と航空機の無電裝備は缺く事が出來ない、而してラヂオビーコンは遞信省に屬する所から、同省では來月一日から實施される臺灣航空路には設備される事になつてゐる、遲ればせながら、今回全線の定期航空機に裝備を決した事は、非常な英斷と觀られ、これに依り我が商業航空も漸く世界並となり安全率も增加するだらうと期待されてゐる

最初の表彰式
關東遞信局にて

關東遞信局では天長節の佳節をトし、雇員、傭人中の十年以上勤續者並びに三年以上皆勤者に對し遞信局内及び全滿各地の各郵便局所において一齊に表彰式を擧行した遞信局内においては二十九日午前九時半局員約三百五十名第一會議室に參集天長節拜賀式、遞信訓宣布式あつた後、表彰式に移り、中村遞信局長式辭を述べ大連市内の表彰者百七十名に對し表彰狀授與遞信協會からの賞金授與を行ひこれに對し大連中央郵便局野上榮吉氏が表彰者を代表して挨拶を述べ同十時半閉式した

いよく一日
慰安車出發
先づ奉天へ直行

滿鐵の本年度慰安車は豫定の如くいよく一日午後十二時三十分大連驛出發奉天に直行し、三日虎石臺を振出しに奉天、新京間の中間驛を一日一驛の割合で訪問、十六日新家屯に引返して撫順線に入りつた

二十日から六月一日まで安奉線、同三日から十七日まで奉天、瓦房店間を巡廻する

本年は始めての試みとして娛樂車にトーキーを備へ、またトーキーを知らない者の多い中間驛從業員や住民達に紹介する、また最近滿洲人間に日本品熱が高くなつたので特に滿人向きの販賣車一輛を增結するとになつた

……孔子祭……
湯島聖堂で

【東京三十日發國通】今春落成した本鄉湯島聖堂では、三十日午前九時から總裁伏見宮殿下の台臨を仰ぎ、第二十九回孔子祭が執行された、儒道大會開催中ではあり、殊に竣工第一回の祭典なので、參列者多數に上り滿京中の孔子の後裔孔昭潤、顏子の後裔顏振鴻、滿洲國及び支那儒家代表一行も出席岡田首相、松田文相、湯淺宮相、後藤内相等の祝詞あり盛大であつた

日滿結婚
大和撫子進んで
秀才白君の許へ
軍帽を脫して禿頭をツルリ
朗らかな土產話

二十九日入港の内地定期船ばいかる丸で來連した陸軍大學校の學生一行中には四名の滿洲國留學生が加はり、その中にこれはまた日滿結婚の異色〃禿頭〃が取り持つ緣となつて念願がかなひ

目出　度く大和撫子と華燭の典を擧げるといふ朗かなエピソードの主人公、陸大留學生滿洲國砲兵中尉白享桂君（三〇）がゐた、同君は昭和五年日本へ渡り六年陸軍士官學校に入學したが事變勃發で歸國、吉林軍に加はつて戰功をたて、その後滿洲國成つて八年十一月滿洲國の陸大留學生となつて現在同校本科二年に在學中の青年將校、それにまだ獨身者である

最初　の陸大留學生が同君の結婚感には「しとやかな日本ムスメと結婚したい」といふ强い念願があつた、ところが同君は年に似ずもう頭が禿げかゝつてゐるので「こんな禿頭の滿洲國人のところへなんで日本婦人は來て呉れるだらう」といふ

深刻　な惱みがあつた。これを聞いた以前上官だつた近衞師團附秋山少佐から濱松高射砲聯隊附現士官學校學生の幹務曹長土居美夫氏に傳はり、さらに土居氏が原隊勤務中親切後の女性として甲斐々々しい奮鬪を續けてゐた靜岡縣小笠郡池新田村房一氏四女昆川じゆんさん（二）に話したところから

白君　とじゆんさんとの間に文通が始まつた、そして近く靜一氏の竹馬の友、前近衞旅團長の藤田中將が媒酌人となつて華燭の典をあげることになつたものである、三十日正午一行が市内見物を終へ晝食のため關東倉庫に歸つたところを訪ねると白君は愛想良く流暢な日本語で

どうしてそんなこと判つたんですか。まだ一度も女の人には會つてゐません、今度歸つてから會ふと歸る日が待ち遠しいやら嬉しいやらといつた顏つき

貴方は頭が禿げてゐることを心配してゐらつしやるやうですねと言へばかむつてゐる軍帽をいきなりとつて

これですからね、ハヽヽ、…と朗かに笑つてゐた（寫眞は帽子を冠つた白中尉）

兵隊婆さん〃榮子刀自〃
遙々と慰問の旅へ
内地の遺族を訪ふ

雨の日、風の日を厭はず戰死者の英靈を或は戰傷病兵を驛頭に送迎しまた衞戍病院に呻吟する傷病兵を我子の如くいたはるなど數々の功績に〃我等の兵隊婆さん〃として知られてゐる奉天軍人ホームの寮母堂奉天驛前大橋本博士母堂橋本榮子（六〇）刀自は滿洲國治安肅清の

一段落　を機會に年來の宿望である滿洲事變戰歿者遺族慰問のため三ヶ月の豫定で三十日出帆熱河丸で出發した、刀自は六十歲の老齡にもかゝはらず壯者をしのぐ元氣さで肩に「滿洲事變戰歿者遺族慰問」と記した白襷をかけ三等船室につゝましく坐つてゐたが、記者が

三等ではお疲れになりませんかと問ふと

子供を初め皆様が二等に乘れとすゝめて下さいますが、そんな無駄使ひをせず、一錢でも遺族のため有効に使ひたいと思ひまして三等に甘んじました

と、固い決心の程を示しながら「兵隊婆あさん」らしくテキパキと左の如く語る

先づ東京に直行してそれから仙臺、北海道を振出しに再び東京に舞戾り名古屋、九州各地の傷病兵を慰問して步きます、事變の戰歿者遺族並びに衞戍病院の戰歿者は四千六百餘名あります

が三ヶ月間でそれだけ廻れるか疑問ですが出來るだけ多く慰問したいと思つてゐます、私はこれを天職と考へて一生を捧げる決心でゐますが、今回も幸に使命を果すことが出來ればこの上もない喜びです、實は國防婦人會を初め關係各所に挨拶せねばならなかつたのですが、突然のためそれも出來ませんでした、よろしく貴紙で御傳へ下さい（寫眞は兵隊婆さん榮子刀自）

第三回閉塞隊記念祭

來月三日は旅順口第三回閉塞隊第三十一回記念日に相當するを以て當日午後四時三十分から白玉山麓同記念碑構内にて帝國在鄉軍人會旅順分會海軍部の主催のもとに例年の如く祭典を執行、在泊海軍部隊其他の參拜が行はれると

これに對して兵隊さん達の飛入り餘興あつて盛會裡に十時散會した

五人殺しの佐俣
神妙に乘船
奇遇の婦人と優しい問答に
警官たちも〃ほろり〃

去る二十六日夕刻瓦房店警察署員の手に逮捕された稀代の兇惡犯人神奈川縣川崎市における一家五人殺傷の主犯佐俣丑松（三）は引取りに來滿した神奈川縣刑事課菊地刑事部長、川崎警察署佐藤刑事部長の兩警官により三十日出帆熱河丸で護送された、總てを觀念してか兇惡な犯人とも見えぬ柔順さで手錠姿も嚴しく三等船室の一隅に收まつたが、川崎において兇行を演じた後、大膽にも嚴重な警戒網を突破し去る二十四日入港扶桑丸で來連の際、船中で隣同士の氣安さから知り合ひになつた中年の婦人が恰もこの船で歸國のため乘合せ彼れの手錠姿を見て

「貴方は」と驚る姿の意外な邂逅に深い同情を寄せ、流石の彼れも

「あの節は色々と御世話になりました、私はお尋ね者だつたのです」

と目に淚をため、取卷いてゐた係官の哀れを誘つてゐた（寫眞は犯人の佐俣）

スポーツ
隆華軍勝つ
大連の蹴球戰

大連蹴球聯盟春季リーグ戰第四日目たる隆華對コスモス、工華對三井の兩戰は二十九日午前十時より大連運動場にて擧行したが前者は8―1で隆華大勝し後者は3―0で三井零敗す

隆華8〔2―0／6―1〕1コスモス
（午前十時開始審判伊藤氏）

大商大勝す
ラグビー戰

大連商業對南滿電氣ラグビー戰は二十九日午後一時半より大連運動場において擧行したが23―3で大商大勝した

大商23〔9・14／3―0〕3滿電

工專軍の優勝

【奉天電話】滿洲醫大對南滿工專ラグビー戰は二十九日午後二時より醫大運動場にて小手川氏審判の下に擧行したが接戰の末8―3で工專勝つた、引き續き午後三時半より滿工對奉中戰を行つたが28―6で工專大勝した

滿鐵射擊會

滿鐵運動會射擊部の本年度第一回の射擊練習會は二十九日午前九時より春日町大連市民射擊場において擧行したが主なる成績左の如し

▼小銃の部
（1）足立（鐵工）40點（2）小里（鐵工）36點（3）中井（青訓）
（4）福岡（埠頭）35點（5）三瀨（青訓）34點（6）中村（社友會）

▼拳銃の部
（1）山口（鐵工）48點（2）尾形（一般）46點（3）安藤（工專）
（4）宍野（鐵經）45點（5）井上（鐵工）44點

編輯局給仕募集

十六歲乃至十八歲、高等小學卒業又は同等の學力を有し且つ自轉車に乘り得るもの、履歷書携帶上一日午後三時來社されたし
滿洲日報社編輯局

天氣豫報

北西の風　曇一時晴　五月一日

各地溫度（三十日）午前五時　同十一時

	午前五時	同十一時
大連	七	一九
旅順	六	一〇
營口	三	一八
新義州	六	一〇
奉天	二	八
新京	零下一	四

親鸞聖人 (197)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

教信沙彌（六）

平家の曲の大部を殘らず彈くとすれば、夜の明けるまで語つても、とても語りきれる長さではない。

峰阿彌はその大部なものゝ要所だけを縫つて、巧に、平家一門の華やかな一時代と幾多の傷い物語とを縫つて、やがて屋島から壇の浦の末路へまで語りつゞけてきた。

二位殿は日頃より
思ひ設け給へる事なれば
鈍色の二つ衣うち被ぎ
練袴のそば高くとり
神璽を脇に挾ばさみ
寶劍を腰にさし
主上をいだき參らせて

聞き入つてゐる人々はいつか眼に涙をいつぱい持つてゐた、蒼い海づらに逆まく渦潮のあひだに漂ふ弓だの矢だの檜扇だの緋の袴だのがいたましく瞼に映つてくるのであつた、そして驕り榮へた一族門葉の人々の末路を悲しいとも哀れとも思つたが、涙はその人々にこぼしてゐるのではない、等しく同じ運命の下におかれてゐる人間といふものゝ自分に對して無常を觀じ、側々と、おのれの明日が考へられてくるのであつた。

われ女なりとも
敵の手にはかゝるまじ
主上の御供に參るなり
御志おもひ玉はん人々は
急ぎつゞきたまへやと
舷へぞ歩みいでられける

殺矢と、撥子の音、聞くものゝ魂をさながらに身ぶるひさせた。大絃は嘈々として急雨のやうに、小絃は切々として私語のごとしといふ形容の儘だつた。そして、四ツの糸が突然斷れたかと思はれるやうに撥子が止まつたと思ふと、曲は終つてゐたのである、峰阿彌はまるで雨を浴びたやうに濡れた顏になつてゐた、撥子を鳩尾に當てた儘、大きな息を全身でついてゐる。

「あゝ」

誰とはなく皆が云つた。われに回つた顏なのである。口々に、峰阿彌の技を稱めたゝへた、然し、峰阿彌はにんやりともしなかつた。

「拙い曲を、永々とおきゝ下さいましてありがたう存じまする、それでは、退らせていたゞきます」

早速、琵琶をかゝへて、席をすべつてゆく、いかにも恬淡な容子がいつさう人々にゆかしく思はれた。

彼が去つて人々が雜談に入りかけたので、範宴はそつと席をぬけて庭へ出てみた。庭は境がわからないほど廣かつた、花明りの下に彼はまだ恍惚と立つてゐた、背に樹の幹が觸れたのでそのまゝ體を凭せかけてゐた。ちら〳〵と眸のまへを白いものが遮つて降る。手を出してもつかまらない幻のやうな氣がするのである。心のうちにもそれに似た幻影が離れなかつた、姫の黛である、唇である、黑髮である、どうしても打ち消すことができなかつた、熱病のやうに何か大きな聲でものを口走りたいやうな衝動が凝ともの靜かに立つてゐる彼の内部を烈しく驅けまはつてゐるのだつた。

「是空、是空」

うめくやうに云つた唇はすぐ齒で噛み締つてゐた。拳を二つの胸にくみあはせて苦しげに闇へ闇へ歩みだしてゐる。たつた今、無常觀の大部な話を聞いたばかりの耳は彼自身でも何うにもならない若い血で火のやうに熱くなつてゐた。

「あつ……。粗忽をいたしました、誰方樣か、ごめん下さいまし」

先で早くも避けたが、肩の端をぶつけてしまつた。それは、盲人の峰阿彌の聲であつた。

エンゲイ

各地一流館 再生設備を完備
―WE二館RCA一館

外國映畫はもとより日本映畫に於ても發聲錄音が本格的となつて來るにつれて映畫常設館の再生設備も完全なものを必要とするやうになり、滿洲各地に於ても今や時代の要求として各館幹部間に眞劍に研究されてゐるが、近く從來の再生設備をとりかへるものに次の三館がある

大連中央映畫館（トービスをRCAに）奉天新富座（ニプトンをウエスタンに）新京キネマ（同上）

なほ中央館は五月十五日頃よりRCA披露興行を行ひ、新富座は十日前後にウエスタンの披露を行ふ豫定で、新京キネマは在庫品なきため茲二ヶ月以内に取つけを行ふ豫定である

私語線

滿洲映畫界の注目の的となつてゐる、映樂館問題も何うやら具體的に纏まりかけたらしく▲二十九日夜新幹部と從業員との顏つなぎがブラジル・カフエーで行はれた、營業狀態がきまつたことはケッコウなこと▲一息ふんばつた興行がしてほしい、土曜日曜天長節の三日續きカキ入れ時を二十錢でタタクなんて凡そモウケルのがきらひな人のする事だから…▲この三日間各館共に超滿員、中で一番成績を擧げたのが日活館（「未完成」と「ながれ」で一圓の一圓二十錢）この週八千圓を突破の勢ひ▲常盤座の伍東里見又よく入れ、出し物をかへて來週も續ける豫定らしい

南國の情熱（二）
シャム舞踊團解說

構成と舞臺

暹羅舞踊劇に對しては誰でもエクゾチックな興味を覺えるであらう、それ程いろんな點において變つて居る。この本格的舞臺の構造としては三側面とも觀覽席になつて幕の背後のみがオーケストラ樂屋に當てられることが常道である。最も

新式の劇場 例へば宮廷の劇場（テアトル・ローヤル）は歐米式になり歐米の小劇場と類似の構造である、そこで劇そのものはと言ふと之にも幾種類かの區別があつて嚴密な說明は專門家に任せるとして大體を記さう。これを大別して「コーン」「ラコーン」「リケイ」の三ツとする、その一の所謂「ラーコン」と呼ぶものは舞踊を主要の演技とするオペレッタ風のものである。

此等演劇の緣起由來は大變古いものでその一部は印度方面から移入されたものではないかと云はれて居る。劇の筋は頗る複雜多岐を極めたものであつて、大抵はブラーマン神話を基礎とする。

宗教的傳說 の脚色となるものである、この佛敎神話でない場合は古代暹羅の戰國時代を詩化して王樣と英雄豪傑との偉功を物語りに仕組んだ筋が多い、何れにしても其特徵は著るしくアレゴリカル寓意的なところにある。

廣軌線の暫定運賃
五月五日頃までに公表されん
擁護される北滿商人

廣軌線の貨物運賃改正は哈爾濱を始め沿線商人の猛烈な要求により總局においてもこれを考慮することゝなり既に改正案を作成し五月一、二日頃滿鐵重役會議の承認を得た上、五日頃までに發表されることゝなつた、改正の內容は廢止された舊北鐵運賃中特定及び特約運賃一部を復活するもので、就中北滿商人の利益を保護するため舊運賃を以て契約されたる特約運賃は期限附でこれを復活し商取引の圓滑を期することゝなつた、このほか北滿製粉業保護のため特に運賃設定も實現をみることゝなりこれを以て國鐵全般の運賃改正を實現するまでの暫行的廣軌線運賃を設定し北滿產業助長に努めるものである

海外銀塊反落す
投機筋の思惑が過ぎ

【ニューヨーク二十九日發國通】前週末世界の銀市價がアメリカ國內新產銀買上價格を上廻つたにも拘らずアメリカ政府價格引上げを行はなかつた爲め各地銀相場は暴落を演じたが週明け二十九日もアメリカ財務省が銀價について沈默を續けてゐるためロンドン市場における思惑筋の利喰ひが止まず現物先物とも一片十六分の一方續落をつげ之れにつれ當地市中の公相場も一仙方續落して七十五仙四分三と成りモントリオール定期市場又四十ポイント乃至百十ポイント方の低落を示した、かくて過般の銀價暴騰はアメリカ財務省の海外銀買入れによるよりも寧ろ殆ど思惑筋の買ひによるものと信ぜられるに至つた

四月各市場受渡
大豆三百二十車
高粱は四十九車

大連特產市場における大豆高粱の四月限受渡は二十七日前場を以て納會したが次の如し

大豆 賣買總出來高は一萬六千四百三十車、受渡高は三百三十車にしてこの步合は二步强、受渡標準値段四圓九十錢これを前期に比較すれば總出來高において四百九十三車の增を示せるも受渡高にあつては三百二十車の減少となり標準値段は十六錢高であつた、當期中の最高値は一月二十一日の五圓四十二錢、最安値は十二月十五日の四圓三十一錢でこの値開き一圓十一錢である(單位車)

△渡方 玉谷二、松田九、三泰一一九、三井一、三菱九三、成發康二二、東茂泰一四、和生祥二二、泰來七、雙盛九、源成棧九、建成興二、福順祥八、福和盛二、興茂東三、益興德二、聚成祥一

△受方 日淸一、瓜谷一〇、東永茂一、東和長三、東亞一、同德役一九、和泰二二、萬慶昌三、萬義長四、福厚一六、恒昇二〇、興記三五、益發合二七、裕昌元六一、裕豐成八、順發公三、義生昌六

高粱 賣買總出來高は四千七百五車、受渡高は四十九車でこの步合一步强、受渡標準値段四圓二錢これを前期と比較すれば總出來高において九百九十四車、受渡高にあつて一車の各減少となり標準値段は四錢高を稱へた、當期中の最高値は二月二十日の四圓四十四錢、最安値は十二月十七日の三圓七十三錢でこの値開き七十一錢である(單位車)

△渡方 瓜谷二九 三菱一〇、同德役二、福和成二、益興德五、裕昌元一

△受方 松田五、泰來一六、雙成一〇、興記一八

なほ四月末受渡の豆粕は賣買總出來高三千枚、受渡高三千枚標準値段一圓三十九錢であつて渡方西記三千枚、受方三井同數であつた

五品株式部
一千二百十枚

五品取引所株式部の四月限受渡高は總株數二千二百十枚、此の總代金五萬八千二百五十五圓にして一株平均値段は二十六圓三十六錢である、銘柄別受渡高及び標準値段左の如し

▲富所株 ▲渡方 山田(一二〇)石橋(四一〇)山本(二〇〇)東裕(二〇〇)早渡(六一〇) ▲受方 山田(二〇)入丸(五〇)德泰(一九〇)白川(二〇)泉陽(五〇)後藤(一五〇)石橋(五一〇)美好(四七〇)小林(一三〇)

▲新豆 ▲渡方 後藤(五〇)美好(一〇)三谷(五〇) ▲受方 泉陽(一〇)岡村(一〇〇)

▲滿化 ▲渡方 石橋(二〇) ▲受方 石橋(二〇)

▲土木 ▲渡方 早渡(一〇〇) ▲受方 岡村(二〇)早受(七〇)

▲大新 ▲渡方 早渡(一二〇) ▲受方 岡村(一二〇)

▲新東 ▲渡方 早渡(四〇) ▲受方 泉陽(四〇)

▲奉麻新 ▲渡方 早渡(一八〇) ▲受方 岡村(一〇〇)小林(八〇)

▲標準値段 當所一九五、新豆二四五、化學三二五、土木二〇五、大新九五〇、新東一五〇五、奉麻新二〇〇

各府縣奉天駐在員聯合
見本展示會は大成功
約定高百二十萬圓を超ゆ

【奉天電話】廿七日から開始された各府縣奉天駐在員商品見本展示會は非常な盛況を呈し、大成功裡に二十九日終幕した、來場者は奉天は固より新京、京圖、奉山各沿線の日滿商人及び遠く哈爾濱方面よりも來會し、第一日二千名、第二日二千八百名、第三日三千五百名計八千三百名に及んだが、內六割は滿人側商人であつたことは注目に値する、三日間の約定高は今整理中で確定した數は判明しないが各府縣駐在員の觀測を綜合すれば八十萬圓と豫想され、その他に場外取引を加ふれば百二十萬圓に上ると見られてゐる、第一回の試みに拘らずかく大成功を收めた原因としては

一、各府縣駐在員が協力一致熱心に事に當つたこと

一、各駐在員は永年の取引關係により代表との間に相當の面識あること

一、開催時期としては長きに過ぎず、又取引に絕好の機會であつたこと

一、展示された商品見本が精選玩味されてゐたこと

一、滿人方面の購買力が銀高、特產高等のため漸く旺盛になつたこと、このことは滿人が全入場者の六割を占めたのでも考へられる

この大成功に氣を好くした駐在員會では近く滿鐵沿線商品見本展示會を催し日滿商人の振興に貢獻せんと非常な意氣込みである

昭和製鋼所

波瀾萬丈といふ言葉は昭和製鋼所のために用意されてあつたともいへる、偶然發見された東洋一の大鐵山、百萬噸計畫を目指した輝かしいスタート、忽ち襲來した不景氣、富鑛が資源で、貧鑛が豐富であるといふ意外な新事實、事業休止、滿鐵の國、一道の光明となつた貧鑛處理法の成功、製鋼計畫の復活と敷地問題、新義州製鋼工場の決定と中止、八百萬圓の工場材料が大連の海岸で空しく海風に吹かれて雌伏五年、滿洲事變と銑鋼一貫による昭和製鋼所の新生―かく回顧して來ると「鐵の流れ」は「水の流れ」のごとく紆餘曲折してゐる、はるばるとこそは來つるもの哉といふのが昭和製鋼所の歷史である

◇

新生した昭和製鋼所は昭和七年六月十五日滿鐵から鞍山製鐵所を分離併合して名實とも一億圓の大會社となつた、永年苦樂を共にした滿鐵マークは當然返上され新しいマークが募集された、應募作品六百八十七、その中から大連伊勢町二四大門利男氏の作品が入選した、意匠は圖のやうなアルファベットのSを二つ組合せたもので一つのSは〃昭和〃の、他のSは〃製鋼所〃の頭文字である

◇

滿洲事變以來、三十六峰夜はふけて國粹萬能の時代に、軍需工業の愛兒昭和製鋼所ともあらうものが、バタ臭い紅毛夷狄の文字をマークにするなど、えーえ、不埒千萬な……と腰なる虎徹に手をかけると

―あいや、お待ち召されよ、身共のマークは獨逸の國粹黨ナチスの逆卍旗を日本流に書き改めたので御座る

尤もらしい說明と、この頃時めくファッショ張りの啖呵、いさゝか牽强附會の嫌ひがあるが、さう云はれゝばナチス旗らしく見えるところもある

◇

「火焰を象徵するのだ」と說明する人もある、夜、汽車が鞍山を通過すると製鋼所の上空が燃えるやうに焼けてゐるのが見える、あれは熔鑛爐の口を開いて熱鐵が流れ出してゐるのだ、工業の中で製鐵所のやうに火を用ひるところはない、炎々と燃え上る熔鑛爐の火を卍崩しに見立てるのも面白い解釋である

◇

昭和製鋼所は今や年產卅五萬噸の第一期施設を完了した、先頃既に出鋼式を擧げたが更に採鑛、製鐵、製鋼の諸施設を擴充して來る六月以後はレールや大型、小型の型物、薄鐵板も出す、その際の製產量は年產銑鐵十三萬噸、鋼片二十萬噸、軌條および大型鋼材七萬噸、小型鋼材三萬三千噸、薄板三萬噸だ、その製品の一つ一つに卍崩しのマークが刻まれて極東の重工業界に示威する時、始めて昭和製鋼所の威力が世界的に認められるだらう(カット寫眞は完成した分塊壓延工場の內部、前方は主分塊機、中央は大剪斷機)

滿洲商社のマーク……七

休日明け特產
各品とも强調

二日續き休日明け大連特產市場は先週末に引續き諸品堅實に買はれ騰り商狀を呈した、大豆は現物依然三菱以下邦商の買進みに强含みにて高値五圓〇四とつけ先物また外商及び南支筋の優勢買に奧地筋賣利かず休日前引に比し近物一錢遠期同事乃至一錢高と强保合を辿り、高粱も南支筋の買物に强保合を告げた、豆粕は邦商買進みたるも南支筋及び奧地筋賣こ保合ひ豆油は南支筋及び外商の買物あつて强調を呈した

二萬五千キロ二基の
甘井子發電所落成
工業都大連の大威力

滿洲電業公司が七百六十萬圓の豫算で昨年四月以來甘井子に建築中の五萬キロの大發電所はいよいよ完成、四月三十日午前十時から同所構內において落成式をあげた、定刻旅大の主なる名士及び滿電社員五百名席につくや、社員ブラスバンドの君ケ代奏樂に次いで主催者側を代表して滿電副社長入江正太郎氏の挨拶、同所々長谷澤愁次郎氏よりの經過報告、來賓側より滿鐵總裁代理富田租氏の祝辭等あつて一同現場の見學をなし、正午晝餐を共にしたのち午後一時半散會した、同發電所は二萬五千キロの發電機二基を有し、滿洲國の創設と軍需工業の勃興に伴ふ諸工業動力の急激な增加、かつ大連市附近における電燈、電力に對して充分なる動力を供給すべく、發電所全體の長時間に亘る全停電の危險を防ぐための設備を有することを特長としてゐる、將來第二期擴張を計畫中であるから、昭和十二年には合計十萬キロの發電能力を有するに至るべくその際は撫順の大發電所と呼應して滿洲を二分して奧地にも配電することになつてゐる、なほ新發電所の主なる設備左の如し

構內の廣さ 發電所敷地は約二萬平方米で發電所建物坪數約五七五〇平方米あり將來の擴張は南側になす計畫であり

建物 構造は鐵骨コンクリートで其の建坪及び容積は左の如し

	建坪(平方米)	(容積立方米)
微粉室	八八〇	三〇、九七六
汽罐室	一、六〇五	四六、一九六
給水室	四四〇	七、五九〇
汽機室	一、〇一八	二五、四六八
唧筒室	三五七	三、八六〇
電氣室	一、一〇〇	一九、五九三
連絡室	二四〇	四、八四一
合計	五、七四〇	一三八、五二四

汽罐設備 汽罐三臺を設備し各汽罐共最大蒸發量每時一四〇噸で三五氣壓攝氏四四〇度(每時一〇〇噸蒸發量の場合)の高壓高溫蒸氣を發生す燃燒爐は四壁とも「ベイリー式水冷爐壁」である、各汽罐には節炭機及び空氣豫熱器を各一臺づゝ有し通風設備としては押込送風機各二臺を有す、煙突は各汽罐に一臺を設備してゐる

汽機設備 主汽機は二萬五千キロ二臺で所內汽機は四千キロの容量である、何れも三四氣壓四二五度の蒸氣を使用す

(寫眞は主汽機と式場で挨拶する入江滿電副社長)

シンジケート銀行團一行
滿洲視察の途に上る
五月三日大連着の豫定

【東京三十日發國通】三井銀行取締役會長菊本直次郎氏を團長とする滿洲國々債引受シンジケートの滿洲國視察團一行十五名は二十九日午後九時三十分發渡滿の途につき三十日神戶出帆の吉林丸で五月三日大連着約三週間の豫定で滿洲各地を視察する筈、なほ滿鐵大淵理事も案內役としてこれと同道した、團長三井銀行會長菊本直次郎氏は車中左の如く語つた

今回の視察は中央銀行重に滿鐵の斡旋に依るもので主として同國產業經濟狀態を視察すると云ふのが目的であるシンジケート團は既往にかて滿洲國債七千萬圓滿鐵社債三億四千萬圓に及ぶ國社債を引受けて居りまた今後も北鐵讓渡交渉の成立に伴つて發行さるべき同國々債第二、第三回分ならびに逐次發行を見る筈の滿鐵社債等を引受ける事になつてゐるのでこの機會に同國關係方面と充分密接な接觸を圖りたいと思つてゐる、滿洲國の現實を此の際正しく認識する事によつて我々が現在抱いてゐる智識を適當に是正し日滿兩國金融經濟の提携に役立てる事が出來ればこれに越した收穫はない譯である、具體的にどういふ方面を視察するかといふ事は現地に行つてからでないと判らないが經濟產業方面、就中金融關係に就いて視察したい、特にこのたび滿洲國皇帝陛下が御訪日遊ばされ畏くも日本產業經濟全般に亘つて具さに御視察御歸國遊ばされたる後であるので今回の擧が一層の意義と重要さを加ふるわけで、我々一同大なる期待を持つて渡滿する次第である

案內役の大淵理事は語る

三千萬圓社債發行に就いては過般興銀と折衝したがその發行は單なる時期の問題である資金計畫として增資說とか社債發行限度の擴張說とかあるが勿論夫れについては充分研究してゐる、私の不在中は佐々木理事が代つて來て與れる事になつてゐる

黄塵

◇…工業港大連の心臟ともなるべき甘井子の五萬キロ大發電所が芽出たく落成した。

◇…サイクル問題でまづ揉め、次いで滿化の自家發電問題で紛糾した大事業だけにいよいよ完成して見ると仲々感慨が深い。

◇…五萬キロでは滿化をはじめ甘井子方面の工場と大連の自然增加に充てる位でいづれは近い將來に第二期工事に着手して十萬キロとせねばならぬ。

◇…その際は遼陽以南は全部甘井子發電所から配電を受けるわけで滿洲の電氣統制に一大貢獻をすることになる。

◇…それにしても歐米や日本の電氣事業が放任のまゝ、膨脹したため技術的に今さら如何とも整理がつかなくなつてゐるのに比して滿洲は早く統制を實施したゞけにこの難事業が實現出來たわけで、統制經濟のよき一面としてあげてよからう。

滿洲國石油專賣法に
英國再び抗議す

【ロンドン二十九日發國通】英國政府は滿洲國石油專賣制に關する帝國政府の第三次回答を不滿足とし東京駐劄クライブ大使を通じ二十九日新に抗議通牒を發した、その內容は可成り强硬で滿洲國の專賣制に依り英商社の權益が毀損される時は飽迄日本政府の責任を問はんとする意圖を仄かしてゐる

一、滿洲國の石油專賣に關する日本政府の數次の回答における理由は何れも首肯し難い

一、日滿兩國政府は門戶開放、機會均等の原則を遵守し國際條約上の諸義務を履行する旨確言してゐるにも拘らず日本政府は右確言の履行を確保する處置に出でず却つて此の確言を侵犯する如き行動を正當付けやうと試みるは遺憾である

一、滿洲國の石油專賣法に基き英國の權益毀損の場合は專賣法實施の責任者がその責任を負ふ

特產 市況(三十日)
弗々買に 諸品堅り

けさ大豆は外商及び南支筋買に强保合を辿り、豆粕は邦商買ひたるも保合、豆油は南支筋と外商買に强調を呈し、高粱は南支筋買つて强保合を告げた

◇定期(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 五月末 六月末 七月末 八月末 [illegible] 出來高 三百六十八車

▲豆粕(保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 五月限 六月限 [illegible] 出來高 六萬四千枚

▲豆油(强調)單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 五月限 六月限 七月限 [illegible] 出來高 一萬一千箱

▲高粱(强保合)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 五月末 六月末 七月末 八月末 [illegible]

▲包米(出來不申) 出來高 五十五車

◇現物(銀建) 寄付 大引

品目	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五〇一〇	五〇〇〇
出來高	四百車	
普通大豆(袋込)	四九二〇	四九一〇
大豆(裸物)出來高	五車	
豆粕	一五三〇	一五二五
出來高	二萬五千枚	
豆油	一四六五	一四七〇
出來高	九千八百箱	
高粱	四〇七〇	四〇七〇
出來高	四車	

定期喰合高(廿七日帳入)(前日對比較△印減)

大豆六二五五車 △九二車
高粱一〇五八車 △一八車
豆粕一〇三五千枚 △四一千枚
豆油一一五〇百箱 △二〇百箱
豆粕生產高(一日) 三八、〇〇〇枚 十三軒
包米(出來不申)

豆

波瀾含みの先週末の後を受け今朝の相場がどう展開されるか十分の關心がもたれてゐたが▲一般に銀價の保合を眺めて比較的堅調な足取りで、買氣も弗々ながら調子を取戾した如く、底固めの相場であつた▲現物大豆は三菱六〇以下邦商買先物には寶隆八〇、興記三五と買氣旺盛な場面を見せた▲豆粕は邦商よく買つたが南支筋の賣に保合、豆油は現物賣隆日淸の買物あり先物また南支筋及び外商優勢に買ひ一萬一千箱の出來高であつた。

銀

海外銀塊は一齊に大巾の反落を入れた▲「財務長官が急激な市場追從を考慮する」との言明が利いたやうだ▲いくら米政府でも徒らに投機者に甘い汁を吸はして國外の迷惑に目を覆ふのも氣がひけたのだらう▲がこれは一時の氣休め程度としか受取れない▲海外市場とは全く絕緣の形で專ら爲替關係に據つて動く相場となつた鈔票は逆に小戾りの五圓丁度に打止めて仕手を混迷に導いてゐる

株

銀塊反落、日米爲替高と外電不味を入れ北濱は長短共に休會乍ら東京の暗相場は依然堅調を辿る▲新東には未だ軟派の煎れが殘され利喰ひに逃げた連中の買直しとなれば意外の高値出現の氣配を示してゐる▲新東の超然高に雜株の追從となれば更に騰勢を煽るわけ、軟材は充分に鍛錬濟みなだけ此の相場は侮れない▼新東役に田中千吉氏は意外だつたが、取引所令の起草、金建銀建問題當時の關係、取引所長、市長、民政署長と大連市にも市場關係にも色んな意味で因緣を持つ人である▲取引人側との充分な協調を忘れずに善處を望んでおく

錢鈔
銀塊反落利ず 堅調を辿る

倫敦銀塊二片十六分三安、紐育四仙四分一安、孟買一留比四分一安、米英クロス二仙八分三高、米支不變、米日十七高、滙申百八圓三十錢、標金强保合の海外材料に銀塊の大巾反落を報じたが當市は滙申の堅調を眺めて却つて底意堅りの商勢を辿る

◇前場定期(單位錢) 五月 十三日限 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

◇前場現物(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋 九時 十時 十一時 十一時半 [illegible] 出來高 百五十三萬圓 [illegible]

株式
外電不味乍ら 暗は堅調

北濱長短休會、東京短期新東日產共に堅調な暗相場を入れ當市新東は五圓丁度に大引けして日產の一角は强含み乍ら當限落の地株は區々不振を辿る

◇前場 ◇定期(單位十錢) 銘柄 當限 先限 五品 寄 中 引 [illegible]

◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 [illegible]

◇實取引 銘柄 新豆 錢鈔 氷々 電乙 滿鐵 同新 土木 大新 東新 鐘新 日產 朝取 [illegible]

◇爲替及受渡日步 銘柄 標準 受渡 代引 代渡 日步 五品 新鈔 新豆 氷々 電乙 同新 滿鐵 同新 大新 東新 鐘新 日產 土木 [illegible]

定期 延 驅 合 計 株式出來高(廿六日) 一、七一〇枚 七、一四〇枚 二二〇枚 九、〇七〇枚

上海爲替情報

【上海三十日】倫敦銀塊安きも引後八分の五高にて出合なかつたとの報あり明日銀高見越しにて標金ボンヤリ寄付ボンドし賣り氣あり四は北方筋一四六、四分の一まで賣りたるため稍々强くなり標金は現物在貨三千條に減少せるため賣手見送り現物は定期より十五弗高唱へにて四月末決濟も買方取となりし爲め騰り

上海標金 寄値 七五九元八 高値 七六三元五

市場電報(三十日)

銀塊及爲替
倫敦銀塊 同先物 紐育銀塊 孟買銀塊 スチール アナコンダ 英米爲替 米日爲替 米支爲替 [illegible]

神戶日米
第一回 第二回 第三回 [illegible]

棉花
●米棉 現物 五月 七月 十月 十二月 一月 三月 ●印棉 ベンゴール ブローチ [illegible]

大阪株式
オムラ 三品留比 銘柄 前場寄 前場引 大株 大新 鐘紡 鐘新 日糖 郵船 滿鐵 滿鐵新 東株 東新 (短期)大新東新 [illegible]

東京株式
銘柄 前場寄 前場引 寄値 引値 高値 安値 帝人 滿鐵 鐘 新日產 [illegible]

東株 東新 五品 新豆 (短期)東新 新鐘 新日產 滿鐵新 [illegible]

大阪期米 / 神戶期米 / 東京期米
當限 中限 先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸
當限 中限 先限 四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 前場寄 前場引 [illegible]

大阪棉花
當限 先限 寄付 大引 [illegible]

橫濱生糸
限月 前一節 前二節 四月 五月 六月 七月 八月 九月 [illegible]

印席麻袋
鐵筋直積 青筋直積 爲替相場 [illegible]

手形交換高(三十日)
金 一、六六六枚 [illegible]
銀 四八六枚 [illegible]

安値 七五四元八 止値 七六一元八

爲替相場
鮮銀
倫敦向電賣(一圓) 紐育向電賣(金百圓) 上海向電賣(百弗) 同 賣(銀百圓) 日本向電賣(同) 同 十五日拂賣(同) [illegible]

奧地相場
錢鈔
▲金票對奉天票 現物 ▲奉天國幣對金票 現物 ▲奉天金票對國幣 先物 ▲奉天國幣對鈔票 現物 ▲開原國幣對金票 現物 ▲新京國幣對金票 現物 ▲哈爾濱國幣對金票 現物 [illegible]

特產
▲大豆 哈爾濱(五月限 六月限 七月限) ▲小麥 哈爾濱(五月限 六月限 七月限) 寄付 大引 [illegible]

大連卸相場(三十日)
魚類

大連灣內マス網漁業從業者は日滿人合せて約二、三十名にして毎年四、五、六、九、十、十一月の約半年を漁業期間とし最近漸く盛月に入れ共近海漁業の不振に伴ひ年を逐ひ漁獲高の漸減しつゝあるは漁業者の最も苦痛とする所である、活鯛及びスズキ等も五、六日前より上場を見ないが鯛にかては一貫三十圓位より十四、五圓處まで、スズキは五圓位より三圓處までの相場で前年に比し良好とは見られない、地物は入荷多數あつたが前日休の爲高氣配、內地物は多數上場したが强保合、入荷個數六、九四一、內地物八八、朝鮮物一八、州外物五、製造物一三十日取引高二萬一千六百二十三圓(十貫建單位圓)

▲地物 △氷鯛八〇—五五△スズキ一二—六△ニベ九—六△コチ九—四△タラ四—一△ホーボー五—七△カシラ四—一、五△グチ一〇—三△平目一〇—四

▲州外物 △氷鯛四五—三五△サワラ三五—二五△エビ二二—二〇△コチ一五—一〇

▲內地物 氷鯛六〇—四〇△連子四〇—二八△白アマダヒ三〇—二五△赤アマダヒ二五—一四△糸ヨリ二五—一八△カジキ四〇—一一△バレン一七—一二△ブリ一八—一二△サワラ三〇—一〇△タコ二五—一五△鯛六—四△甲イカ三〇—一七△マナ三五—一五

▲朝鮮物 △甲イカ二五—一五△マス三〇—一五△アナゴ三〇—一五△アワビ四〇△シジミ一〇—六